

概要

パソコン上で試聴しながら iMAX シリーズ用のコントロールデータを作成するサポートソフトです。

エディタ画面上で入力端子(アドレス)毎に音声・音響データの選択と組立再生・リピート回数を設定すれば OK!

作成したコントロールデータデータを CF カードにコピーして iMAX シリーズにセットして使用します。

[ご注意]

本ソフトは音声・音源データを録音・編集するソフトではありません。

音声・音源データの録音・編集には PC 搭載の録音ソフト、フリーウェア・市販の録音編集ソフトをご使用下さい。サンプリング周波数等のコンバートも同様です。

本ソフトウェアの入手方法

製品未購入でもダウンロード・評価できます

弊社ホームページからダウンロード	Http://www.voicenavi.co.jp
ユニットを購入した場合	付属のメモリカード内に収録
テキスト音声データ作成ソフト VoiceNavi Announcer 2J	CD 内に収録

特長

試聴しながら作成

エディタ画面上で試聴しながら音源データ(WAVE ファイル)の登録、入力端子(アドレス)毎に音源データの選択登録ができます。

プログラム登録

1 アドレス(接点端子)に最大 8 WAVE ファイルの組立再生、最大 5 回までのリピート回数登録ができます。

(注) 組立再生 2J 最大 8 データ 1J 最大 4 データ

データコピー・バックアップ

作成したカードデータ(テキストファイル)、登録した音源データ(WAVE ファイル)は、簡単にコピー・バックアップできます。

音源データの追加・変更が容易です

既存ファイル読み込み、音源データ(WAVE ファイル)の追加登録・削除・移動ができます。

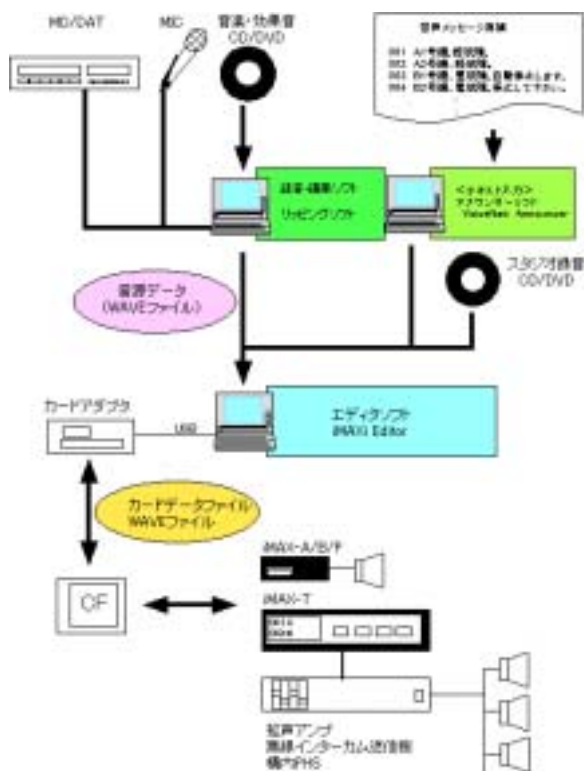
コントロールデータ作成情報

件名、作成者、作成日などのカードデータ作成情報をカードデータ内に記録できます。

データ情報の印刷

音源データ(WAVE ファイル)登録情報・カードデータ作成情報を印刷できます。

カードデータの作成方法(音源データの登録・追加変更並びに組立再生・リピート回数の設定)



[音源データ(WAVE ファイル)の用意]

パソコン上でマイク・ライン入力による録音、スタジオ録音、テキスト音声変換ソフトなどにより音源データ(WAVE ファイル)を作成・用意します。

[音源データ(WAVE ファイル)の登録]

エディタソフト iMAX Editor の WAVE ファイル登録画面で使用予定の音源データ(WAVE ファイル)を登録します。試聴できます。

[入力端子・アドレス登録・プログラム登録]

エディタソフト iMAX Editor の TOP 画面(アドレス登録・プログラム登録)で端子毎に音源データ(WAVE ファイル)を登録します。

この際、1端子最大 8 データまでの組立再生、5 回までのリピート再生などのプログラム登録ができます。

(注) 2J 最大 8 データ 1J 最大 4 データ

[iMAX-T シリーズの優先順位 ABC の設定]

iMAX-T 本体のタッチパネルLCD上で、入力端子毎に設定します。

動作環境

パソコン	下記 OS 搭載に Windows マシン Windows Vista/XP/2000 (注)AV 機能を有する事				
メモリ	上記 OS が必要するメモリ容量				
ハードディスク	1GB 以上の空き容量 (別途、登録する音声・音源データファイルの容量並びに作成するカードデータの容量)				
カードアダプタ	パソコン付属または市販の USB 接続タイプのカードアダプタ <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>適用カード</td> <td>使用機種</td> </tr> <tr> <td>CF カード</td> <td>iMAX シリーズ</td> </tr> </table>	適用カード	使用機種	CF カード	iMAX シリーズ
適用カード	使用機種				
CF カード	iMAX シリーズ				

標準仕様

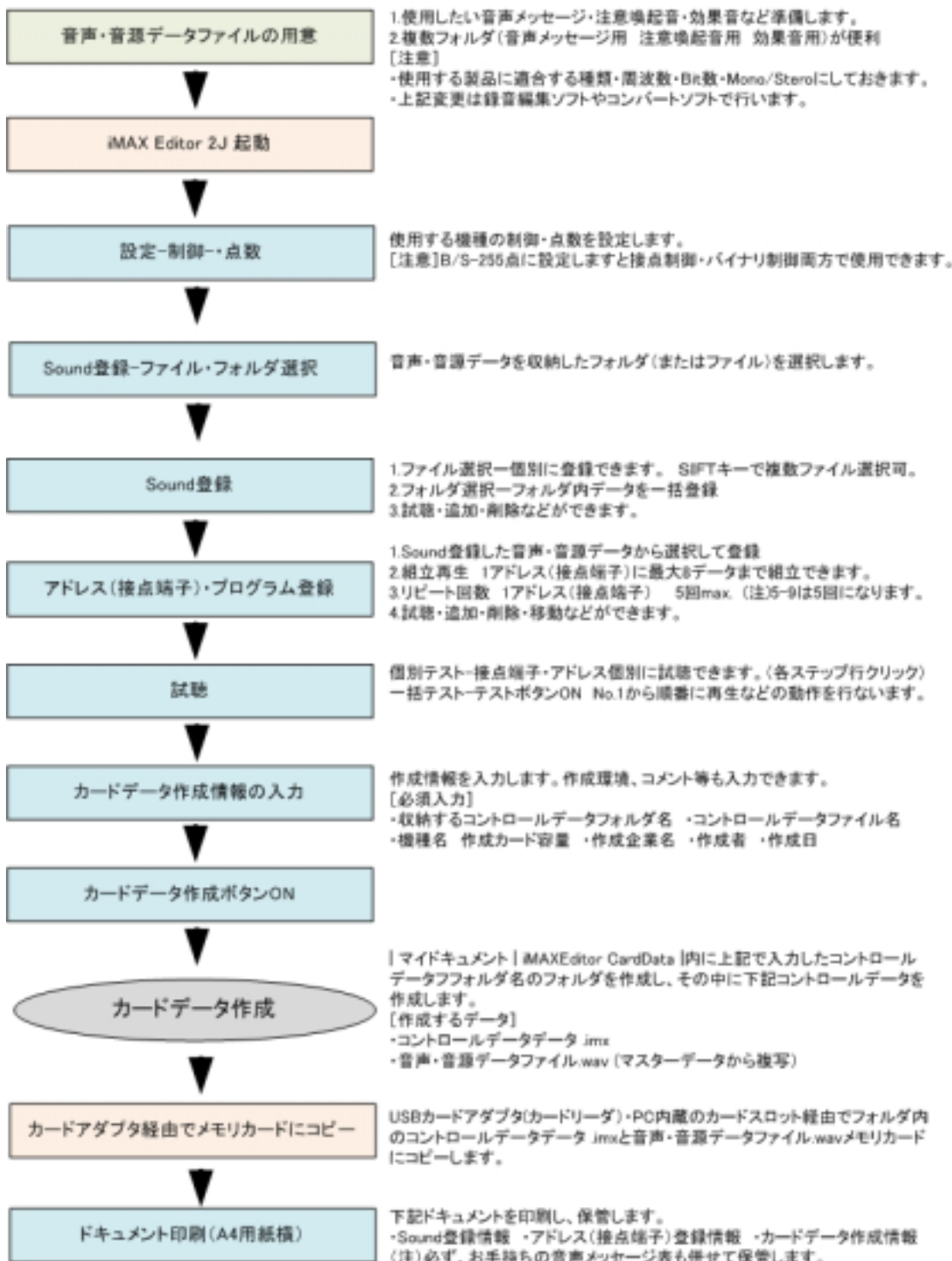
適用可能製品	本ソフトで作成したコントロールデータは下記製品で使用できます。 iMAX シリーズ		
制御-点数	対応できる制御モード・点数(CH数)は下記参照		
	制御モード-点数	制御モード	対象機種
	(接点制御-2点)	接点制御	KEY CODE 未入力時
	接点制御-4点	接点制御	iMAX-A2 他
	接点制御-8点	接点制御	iMAX-A2 他
	接点制御-16点	接点制御	iMAX-A3 他
	接点制御-95点	接点制御	iMAX-T 他
	B/S 制御-255点	接点制御 バイナリ制御 シリアル制御	iMAX-A2/A3 バイナリ制御 iMAX シリーズ全機種
接点(アドレス)登録 プログラム登録	各接点(アドレス)に SOUND、LED、BUZZAR、EX 出力を登録できます。 (注) LED、BUZZAR、EX 出力は本機能を有する製品のみ有効。		
	登録項目	内容	
	SOUND	各接点(アドレス)に SOUND 登録した音声・音響データを選択・登録 組立(フレーム)再生 最大8データ リピート回数 最大5回	
	LED 出力	無灯 点灯 滅 ABC のパターン設定 時間入力	
	BUZZAR 出力	停止 鳴動 鳴 ABC のパターン設定 時間入力	
	EX 出力	無 有	
SOUND登録	最大登録数 255max. 登録可能 WAVE ファイル 44.1/22.05/11.025KHz 16/8Bit Mono 32/16/8KHz 16/8Bit Mono (注)異なるサンプリングモードの混在登録もできます。		
LED出力 (外部出力)	LED 出力(外部出力接点)を有する製品の場合、設定が有効 滅 ABC パターンの時間設定もできます		
BUZZAR 出力 (外部出力)	BUZZAR 出力(外部出力接点)を有する製品の場合、設定が有効 鳴 ABC パターンの時間設定もできます		
EX 出力 (外部出力)	EX 出力(外部出力接点)を有する製品の場合、設定が有効		
テスト機能	PC 上で個別・一括で接点端子(アドレス)のテストできます SOUND 再生 LED/BUZZAR /EX PC 画面上 点灯・点滅		
コントロール データ作成	作成フォルダ名、コントロールファイル名や作成情報を入力できます。		
印刷	A4 横用紙に各種情報を印刷		
ファイル読み込み	下記のコントロールファイル・カードデータを読み込みでみます。 .imx iMAX Editor .wpj VoiceNavi Editor		
その他	・無音データ作成機能 (SOUND 登録画面) ・ステレオ->モノクロ(SOUND 登録画面) ・16Bit ->8Bit(SOUND 登録画面)		

作業手順 (音源データの準備 - 音源データ登録 - コントロールデータ作成)

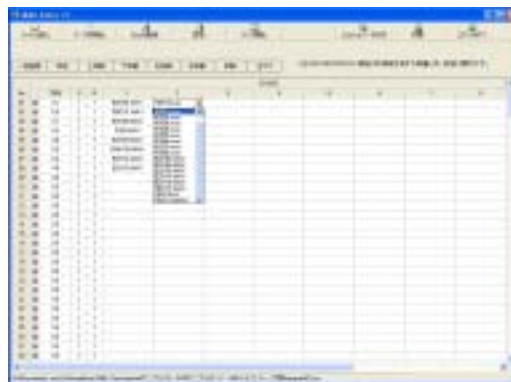
ひとまず、音声・音響データを準備します。

iMAX シリーズ付属品 CF カード内にブザー・チャイム音・メッセージなどのフリー音源ライブラリ、テキスト音声返還ソフトで作成・保存、自社の PC でマイク録音、スタジオ録音した音声・音響データ(WAVE)を準備します。

音声・音響データ(WAVE)があれば、iMAX Editor 上で試聴しながら接点端子(アドレス)への登録、チャイム音+音声メッセージなどの組立再生やリピート回数などのプログラム登録ができます。




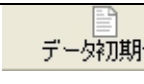
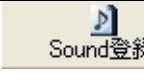




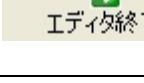
エディタ画面(編集画面)



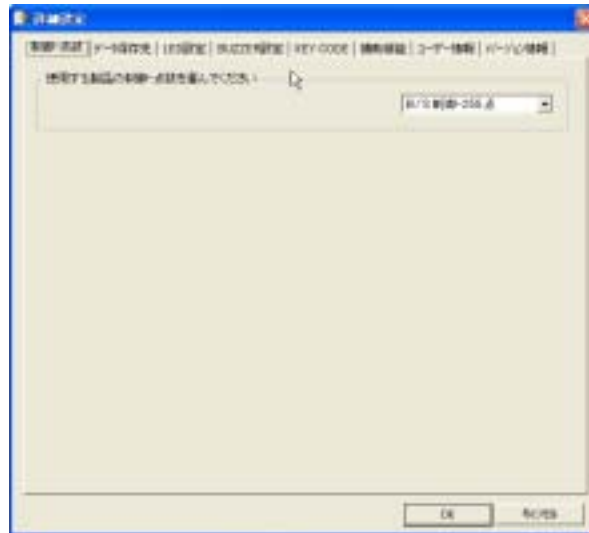
メニューボタン

メニューボタンで各機能を選択できます。



ボタン	ボタン名	内容
 ファイル読込	ファイル読込	作成したコントロールデータを読み込みできます。 (注)ファイル保存はコントロールデータ作成で行います。
 データ初期化	ファイル読込	作成したコントロールデータを読み込みできます。 (注)ファイル保存はコントロールデータ作成で行います。
 Sound登録	音声・音源データの登録	使用する音声・音源データ(WAVE ファイル)を試聴・登録します。
 設定	設定	本画面上で登録する接点・アドレス数(CH 数)、LED 点灯点滅パターン設定、ブザー鳴動パターン設定、システム設定を行います。
 テスト開始	テスト開始	一括再生テストができます。 001 ~ 順番に再生します。
 コントロールデータ作成	コントロールデータ作成	本画面上で所定データを入力してコントロールデータを作成します。
 印刷	印刷	本画面上で各種情報の印刷ができます。
 エディタ終了	編集画面を閉じる	本ソフトを終了します。

設定画面



タグ



コントロールデータの編集を行う前に、詳細設定画面で下記データを設定します。

制御-点数	使用するコントローラの型式を設定します。 この設定で、画面上で入力できる入力端子(アドレス)数が設定されます。 作成するコントロールデータファイル名や保存先のフォルダ名を設定できます。
データ保存先	作製したコントロールデータの保存先を設定できます。 【デフォルト】 My Documents\MaxEditor CardData
LED設定	点滅パターンを時間設定して3パターン設定できます。 エディタ画面上では、設定した3パターン以外に無灯、点灯(連続)を加え、5パターンから選択できます。
ブザー設定	鳴動パターンを時間設定して3パターン設定できます。 エディタ画面上では、設定した3パターン以外に停止、鳴動(連続)を加え、5パターンから選択できます。
KEY CODE	ユーザー登録・配布されたKEY CODEを入力します。
補助機能	通常は使用しません。
ユーザー情報	本ソフト登録時のユーザー情報を表示します。
バージョン情報	本ソフトのバージョン情報を表示します。

制御-点数

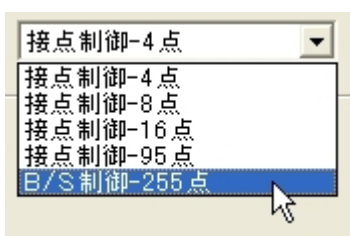


本画面で、制御モード・点数を設定します。

設定によりエディタ画面の入力点数が切り替わります。

(注)

LED/BUZZAR/EX は搭載していない機種では、入力項目は入力しても無効になります。



制御モード-点数	制御モード	対象機種
(接点制御-2点)	接点制御	KEY CODE 未入力時
接点制御-4点	接点制御	iMAX-A2 他
接点制御-8点	接点制御	iMAX-A2 他
接点制御-16点	接点制御	iMAX-A3 他
接点制御-95点	接点制御	iMAX-T 他
B/S制御-255点	接点制御 バイナリ制御 シリアル制御	iMAX-A2/A3 バイナリ制御 iMAX シリーズ全機種

(注) 1.B/S-255点で作成したカードデータは接点4-95点でも使用可。

2. VoiceNavi Editor で作成したカードデータでも使用可

データ保存先



作製したコントロールデータの保存先を設定できます。

【デフォルト】 My Documents\iMaxEditor CardData

LED設定



【適用機種】 LED 出力回路を有する製品

LED 表示灯の点滅パターンを設定します。

無灯、点灯(連続)はエディタ画面上で選択できます。

[テスト機能]

プレビューの 欄をチェックしますと、画面上の LED ランプ表示が点灯点滅します。

(注)

テスト機能の LED ランプ表示の点灯点滅はパソコン本体の機能に依存しています。実際の場合、iMAX シリーズと接続する LED 表示灯により若干、点灯点滅スピードが異なる場合もあります。

BUZZAR 設定



【適用機種】 ブザー出力回路を有する製品

ブザー鳴動(断続)パターンを設定します。

停止、連続はエディタ画面上で選択できます。

[テスト機能]

プレビューの 欄をチェックしますと、画面上の LED ランプ表示が点灯点滅します。

(注)

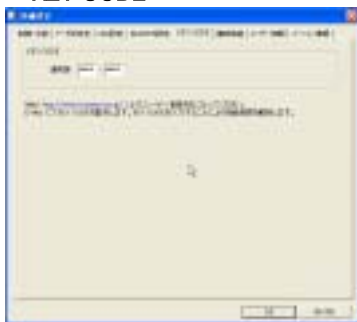
テスト機能の LED ランプ表示の点灯点滅はパソコン本体の機能に依存しています。実際の場合、iMAX シリーズと接続するブザーにより若干、鳴動スピードが異なる場合もあります。

データ保存先



作製したコントロールデータの保存先を設定できます。
【デフォルト】 My Documents\MaxEditor CardData

KEY CODE



ユーザー登録・配布された KEY CODE を入力します。

【KEY CODE】
KEY CODE 入力後、入力は非表示になります。

補助機能



通常時、使用しません。

ユーザー情報



インストール時に登録したユーザー情報を表示します。

(注)
変更できません。
ユーザー情報は作成したコントロールデータに付記されます。

バージョン情報



バージョン情報を表示します。

音声・音響データの事前登録・変更 (SOUND 登録)

登録前に	設定画面の「制御-点数」で使用する製品に合わせて設定して下さい。 不明な場合、B/S 制御-255 点に設定して下さい。
------	---

本 WAVE 登録画面で、使用する音声・音響データ(WAVE ファイル)を登録します。

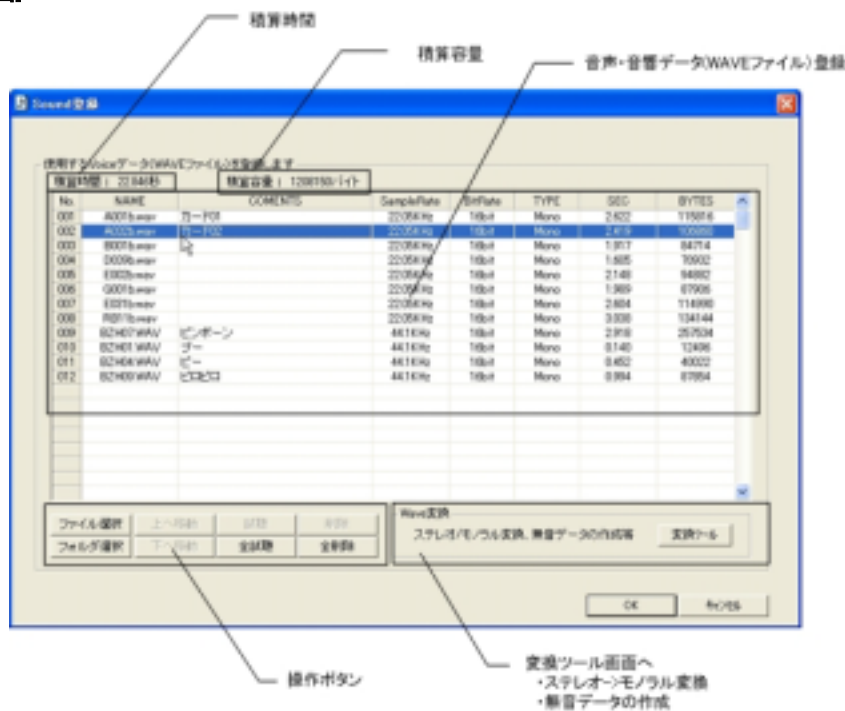
本画面で登録した音声・音響データ(WAVE ファイル)はエディタ画面(アドレス・プログラム登録)上で何回でもご登録できます。

【登録上のご注意】

同一ファイル名を重複して登録できません。

登録した音声・音響データ(WAVE ファイル)は、カードデータ作成時、全て CardData 内に複写します。

【SOUND 登録画面】



【操作ボタン2】

ファイル選択	上へ移動	試聴	削除
フォルダ選択	下へ移動	全試聴	全削除

名称	内容
ファイル選択	指定したフォルダ内の音声データ(WAVE ファイル)単位で登録します。 [複数ファイル登録] SIFT+ Ctrl+などを使用して複数ファイルを選択
フォルダ選択	指定したフォルダ内の音声データ(WAVE ファイル)を一括で登録できます
上移動	音声データ(WAVE ファイル)を上移動
下移動	音声データ(WAVE ファイル)を下移動
試聴	No.単位で試聴できます
全試聴	No.全てを順番に試聴できます
削除	指定した音声データ(WAVE ファイル)を削除します
全削除	画面上の全音声データ情報を削除(オールクリア)します

【登録可能音声・音響データファイル】

シリーズ	音源タイプ	登録可能サンプリングモード	備考欄
iMAX シリーズ	WAV	44.1KHz 16/8Bit Mono	11.025KHz 16/8Bit Mono 可
		22.05KHz 16/8Bit Mono	32/16/8KHz 16/8Bit Mono 可

【1 ファイル容量制限】

シリーズ	1 ファイル容量制限	備考欄
iMAX シリーズ	使用するカード容量内	

【適用ファイル形式】 (注)日本語、ロングネームのファイルは使用できません

8.3 形式	アルファベット英数字 8 文字表示 (例) 1234568.wav 111_123.wav aaaaa123.wav abc_001.wav
--------	---

- (使用不可)
- ・ロングネームのファイル名はご使用できません。
 - ・スペース、-, (), {} など Windows 上のファイル名の禁止文字は使用できません。

ツール (16Bit->8Bit 変換/ステレオ->モノ変換/無音 WAVE データ作成)

16Bit データを 8Bit データに、ステレオデータをモノラルデータにフォルダ単位、ファイル単位でコンバートできます。また無音の WAVE ファイルを 1 ~ 59 秒、1 ~ 5 分の時間指定で作成できます。

WAVE 変換



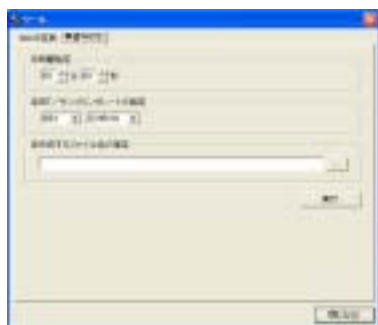
WAVE ファイル ステレオ->モノラルまたは 16Bit -> 8Bit にフォルダまたはファイル単位でファイルコンバートできます。

【コンバートのファイル名】

コンバート前	コンバート後
*****.wav	****_001.wav

(注)****の部分の同一の場合、_001 ~ 附番

無音 WAVE

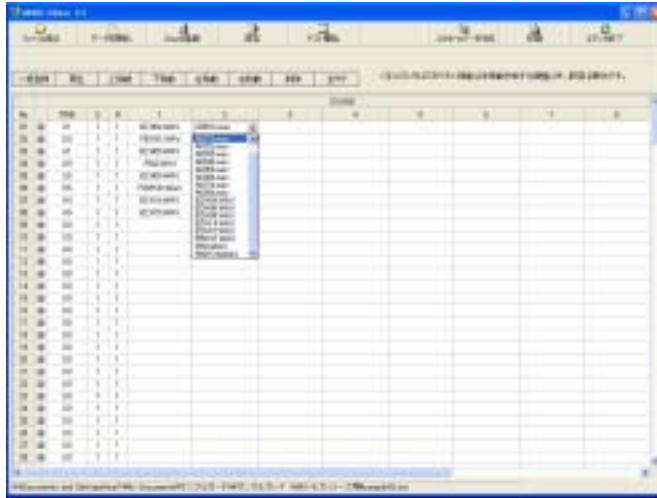


指定した時間の無音の WAVE ファイルを作成できます。事前にフォルダを用意します。

時間指定 **分**秒	通常 1 秒 2 秒 5 秒 10 秒などの無音データを事前に作成しておきます。
BIT/サンプリングレートの指定	22.05KHz 16Bit Mono
作成するファイル名の指定	(例) muon_05 ファイル名 アルファベット英数字 8 文字以内

エディット - アドレス(接点端子)へのデータ登録・変更

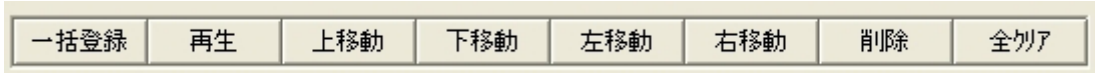
エディタ画面で、iMAX シリーズに対応したアドレス (接点端子) 登録を行ないます。
 必要に応じて、組立再生、リピート回数のプログラム登録を行ないます。
 WAVE ファイル登録画面で登録した WAVE ファイルを何回でもご使用できます。



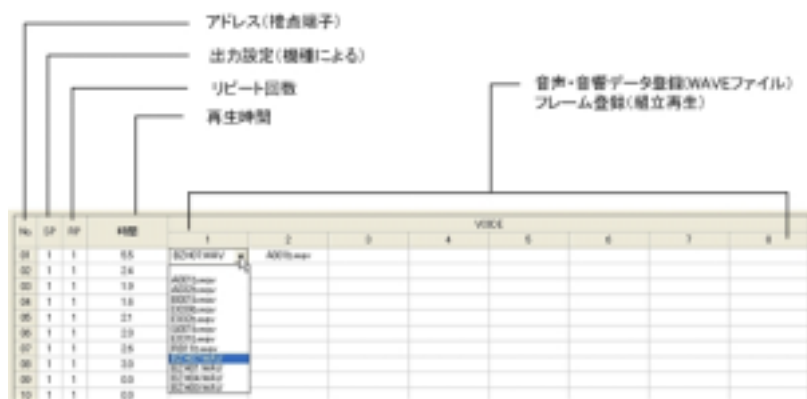
[エディタ画面]



[操作ボタン]



名称	内容
一括登録	WAVE ファイル登録画面のデータをエディタ画面に一括登録します
再生	No.単位(アドレス)で試聴できます
上移動	音声データ(WAVE ファイル)を上移動
下移動	音声データ(WAVE ファイル)を下移動
左移動	音声データ(WAVE ファイル)を左移動
右移動	指定した音声データ(WAVE ファイル)を削除します
削除	指定した音声データ(WAVE ファイル)を削除します その際、後に音声データがある場合、左移動します
全クリア	エディタ画面上の全音声データ情報を削除(オールクリア)します 但し、WAVE 登録データやカード作成データなどはそのままです。



名称	内容	メモ
No.	アドレス(接点端子)	後記記載の No.-アドレス対応表参照
SP	音声出力系統の設定	(注)出力系統の切替機能を有する機種
RP	リピート回数設定	最大5回までリピートできます (組立再生1 - 8全体)
VOICE 1-8	音声データ(WAVE ファイル)の登録	最大8データまで組立再生できます

アドレス(接点端子)の登録

本画面の No.は、iMAX シリーズのアドレス(接点端子)に対応しています。

試聴ボタンで個別 No.毎に再生できます。

全試聴ボタンで全 No.を再生できます。

(注)プログラム登録内容も反映して再生します。



登録する No.のセルをマウスで指定し、WAVE ファイル選択画面から WAVE ファイルを選択・登録します。

iMAX Editor 上の No.と再生ボード・装置 iMAX シリーズのアドレス・接点端子対応表

iMAX シリーズ		iMAX Editor
接点制御	バイナリ制御	No.
SW1	01H	1
SW2	02H	2
SW3	03H	3
SW4	04H	4
SW5	05H	5
SW6	06H	6
SW7	07H	7
SW8	08H	8
(以降機種による)	(以降機種による)	:
	:	:
	FEH	254
	FFH	255

【テクニック】

接点端子、アドレスの飛び飛びの割付	本画面で登録します。 (例)SW1-A.wav SW2-無 SW3-無 SW4 - B.wav
WAVE ファイルが同一で、プログラム再生登録が異なるカードデータの作成	前回のカードデータをファイル読み込みで読み込みます。 WAVE ファイルの移動、削除、追加します。 カードデータ作成画面で、ファイル名、フォルダ名を変更して新規にカードデータを作成します。
WAVE ファイルを数多く登録しておいて、再生するカードデータを作成	例えば、スマートメディアに収納できれば、255の WAVE ファイルを登録しておいて、プログラム再生登録で、再生内容を変更していくこともできます。 予備の WAVE ファイルも登録しておけます。

エディット - プログラム登録 (組立再生・リピート回数・出力系統)

各アドレス(接点端子)にフレーム(組立)再生やリピート回数などのプログラム登録ができます。

[プログラム登録]

表示	項目	選択	概要
1~8	フレーム(組立再生)	WAVE ファイルを選択	1アドレス(接点端子)-8WAVEmax.
RP	リピート回数	数字 1~9	1アドレス(接点端子)-5回 max.
SP	出力系統	数字 1~9	複数の出力系統を有する製品のみ

(注)リピート回数設定は、上記組立再生が有る場合、全体をリピートします

フレーム再生(組立再生)

No.	SP	RP	種類	1	2	3	4	5	6	7	8
01	1	1	110	BZH07	BZH07	A032b	B001b	D039b	E002b		
02	1	1	24	BZH07							
03	1	1	13	BZH07							
04	1	1	16	BZH07							
05	1	1	21	BZH07							
06	1	1	20	BZH07							
07	1	1	26	BZH07							
08	1	1	30	BZH07							
09	1	1	00								
10	1	1	00								



リピート回数

No.	SP	RP
01	1	1
02	1	2
03	1	3
04	1	4
05	1	5
06	1	6
07	1	7
08	1	8
09	1	9

リピート回数を設定します。(実際は再生回数)

RP	再生回数
1	1回
2	2回
3	3回
4	4回
5	5回
6	
7	
8	
9	

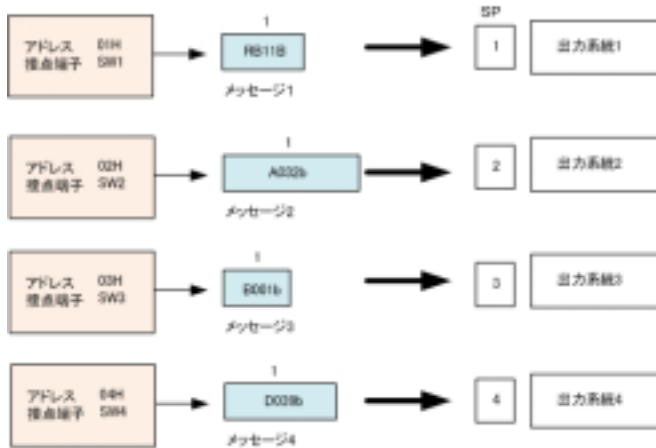


出力系統

No.	SP	RP
01	1	1
02	2	1
03	3	1
04	4	1
05	5	1
06	6	1
07	7	1
08	8	1
09	9	1

(注)本機能は、使用する製品によります。(WRX6500 など) 音声出力系統を設定します。

(注)
 ・本機能は、使用する製品によります。(WRX6500 など)
 ・本機能は、製品による別の機能設定用に使用します。



エディット - プログラム登録 (LED・ブザー出力・EX 出力)

LED 表示灯・ブザー出力・EX 出力を有する製品の場合、各アドレス(接点端子)に接続した LED 表示灯・ブザー出力・EX 出力などのプログラム登録ができます。

【プログラム登録】

表示	項目	パターン選択	概要
LED	フレーム(組立再生)	無灯・点灯・滅A・滅B・滅C	時間指定
BZZAR	リピート回数	停止・鳴動・鳴A・鳴B・鳴C	時間指定
EX	出力系統	有・無	再生出力と同期

(注)リピート回数設定は、上記組立再生が有る場合、全体をリピートします

【LED 表示出力】 (注)本機能搭載製品のみ本データ有効

LED		
	TYPE	TIME
<input type="radio"/>	滅A	3.0
<input type="radio"/>	無灯	3.0
<input type="radio"/>	点灯	3.0
<input type="radio"/>	滅A	3.0
<input type="radio"/>	滅B	3.0
<input type="radio"/>	滅C	3.0
<input type="radio"/>	滅B	3.0

LED		
	TYPE	TIME
<input type="radio"/>	滅A	3.0
<input type="radio"/>	滅A	3.0
<input type="radio"/>	滅A	3.0
<input type="radio"/>	滅A	3.0
<input type="radio"/>	滅B	3.0

LED 表示の点灯点滅パターンを選択します。

時間入力します。

【ブザー出力】 (注)本機能搭載製品のみ本データ有効

BUZER		
	TYPE	TIME
<input type="radio"/>	停止	0.0
<input type="radio"/>	停止	0.0
<input type="radio"/>	鳴動	0.0
<input type="radio"/>	鳴A	0.0
<input type="radio"/>	鳴B	0.0
<input type="radio"/>	鳴C	0.0
<input type="radio"/>	停止	0.0
<input type="radio"/>	停止	0.0

BUZER		
	TYPE	TIME
<input type="radio"/>	停止	0.0
<input type="radio"/>	停止	0.0
<input type="radio"/>	停止	0.0
<input type="radio"/>	停止	0.0
<input type="radio"/>	停止	0.0

ブザー鳴動パターンを選択します。

時間入力します。

(注)音声・音響データ出力する場合、停止に設定して下さい。

【EX出力】

EX				
	1	2	3	4
<input type="radio"/>	有	無	無	無
<input type="radio"/>	有	無	無	無
<input type="radio"/>	有	無	無	無
<input type="radio"/>	有	無	無	無

(注)本機能搭載製品のみ本データ有効

本出力機能の有無・内容は製品仕様によります。

(注)原則として「無」に設定してご使用下さい

コントロールデータ作成

エディタ画面でデータ入力し、テストが終了しましたら、コントロールデータ作成画面に所定事項を入力し、コントロールデータを作成します。

作成したコントロールデータは「マイドキュメント」\iMAXEditor CardData \内にコントロールデータファイル.imx を作成後、WAVE ファイル .wav を収納先から複写します。

【コントロールデータ作成画面】

(注) * は必須入力事項です。

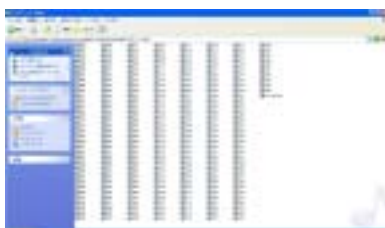


作成フォルダ名	全角 14 文字まで (例) A 11ライン 異常報知
コントロールファイル名	8.3 形式 アルファベット 英数字 (例) abc_001.fva (注) -() [] 等不可



コントロールデータは「設定 | データ保存先」で設定したフォルダに収納されます。

作成したコントロールデータデータの収納先
[デフォルト] C¥ マイドキュメント\iMAXEditor CardData \



！ 作成フォルダ名 | 内にコントロールデータファイル***.imx を作成後、WAVE ファイル .wav を収納先から複写します。

ドキュメントの印刷

カードデータ作成後、印刷画面で各種情報を A4 横用紙で印刷できます。使用しているプリンターの印刷画面で枚数を入力します。

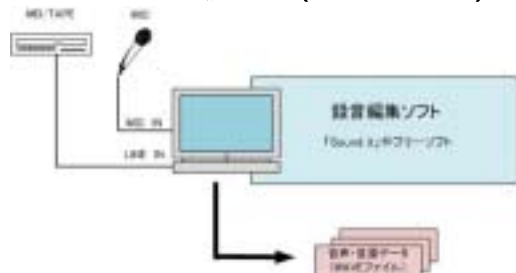


印刷したい情報欄をチェックします

項目	内容
エディタ情報	エディタ画面
コントロールデータ作成情報	カードデータ作成
SOUND 登録情報	WAVE 登録
ユーザー登録情報	ユーザー情報

参考資料

パソコン録音で音源データ(WAVEファイル)を作成する場合



お手持ちのパソコンにマイクを接続して録音(デジタル録音)できます。

録音したデータはひとまず、WAVE ファイル形式で保存します。

録音編集ソフト上の録音レベルメーターでレベル調整しながら録音し、波形を見ながら前後の無音データをカットし、保存します。

【録音機器】

区分	メーカー	備考
マイクロフォン	サンワサプライ	MM-MC10 (マイクミュート OFF SW 付)他
スピーカー	サンワサプライ	MM-SPL2(5W)他 (注)PC 付属または内蔵スピーカーで可。

録音編集ソフト (注)USB サウンドユニット使用の場合、添付ソフトをご利用下さい。

区分	ソフト名	概要
フリーウェア	SoundEngine (サウンドエンジン)	フリーウェアの定番ソフト 録音編集はこの一本で OK。編集機能も充実しています。 録音レベルメーターがあるので、録音もし易い。
	WavePaseri (ウェーブパセリ)	シンプル操作・日本語表示でわかりやすい。 録音・編集時間:5分 max. WAVE 録音 & 加工編集機能。 このソフトで物足りない方は市販ソフト「Sound It」をご使用下さい。
市販ソフト	Soundit ! (サウンドイト)	市販品 9,800 円 録音編集ソフト(コンバート・リッピング機能付) 非常にわかりやすい画面・操作で未経験者でも即使用できる。 これ 1 本で、パソコン録音、音楽 CD からリッピング、ファイルコンバート、データの加工編集ができます。

【一口メモ】

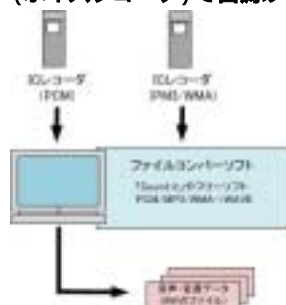
デジタル原音 WAVE AIFF オーディオ CD	アナログから D/A 変換した PCM 形式(パルスコードモジュレーション)のデジタル原音データに拡張子を付記して Window OS では「WAVE」、MAC OS では「AIFF」を呼びます。 市販オーディオ CD のデータも PCM 形式です。 パソコン上ではオーディオデータは TRACK01 ~ と表示されます。
MP3/WMA 他	上記のデジタル原音 PCM から 1/4 ~ 1/10 データ圧縮変換したデータを圧縮変換方式により MP3/WMA データと呼びます。本来、非可逆圧縮データですので本来の原音データには戻せないのですが、近年のコンバート機能を有する録音編集ソフトでは WAVE ファイルなどの原音データ(近似音)や他の圧縮データへ変換できます。
MIDI	近年のコンバート機能を有する録音ソフトでは WAVE/MP3 ファイル形式などへ変換できます。

テキスト音声変換ソフトで音源データ(WAVEファイル)を作成する場合

市販のテキスト音声変換ソフトを使用して音源データ(WAVEファイル)を作製できます。
音質やアクセント等の特質を理解の上、購入・ご使用下さい。

名称	メーカー	メモ
VoiceNavi Announcer 2J (Excel アドオンソフト)	三共電子	「ボイス君のテキストスピーチ 2」バンドル Excel 上で最大 255 メッセージまで試聴・作成できます。 [推奨用途] ・自社工場製造・検査ラインの音声警報・作業指示 ・音声メッセージの原稿内容評価 ・社内開発時評価用 (本番はスタジオ録音)
ボイスソムリエ	日立ビジネスソリューション	高品位 約 9.8 万円 19.8 万円(企業内利用)
美音工房	日立情報制御ソリューションズ	高品位 約 19.8 万円(企業内利用)

IC レコーダ(ボイスレコーダ)で音源データ(WAVEファイル)を作成する場合



IC レコーダ(ボイスレコーダ)が普及しています。

IC レコーダ(ボイスメモ)を手軽な録音機として使用し、録音したデータをパソコン上で WAVE ファイル形式に変更します。

オーディオ CD/MP3・WMA・MIDI ファイルから音源データ(WAVEファイル)を作成する場合



オーディオ CD からリッピング、音源データ(WAVEファイル)の加工編集したい場合、市販ソフト SoundIt を推奨します。フリーウェアソフトで行なう場合、自社責任で行って下さい。

(注) 音源データの著作権につきましては自社責任で処理を行って下さい。

区分	ソフト名	概要
フリーソフト	CD2WAV32 日本語専用版有	リッピングソフト フリーウェアでここまでできるかと驚嘆!
市販ソフト	Soundit! 「サウンドイット」	市販品 9,800 円 録音編集ソフト リッピング ファイルコンバート

(注) 上記ソフト-評価済み。他に同様なソフトがありますが自社責任でお願いします。

VoiceNavi 三共電子株式会社

〒381-3203 長野県上水内郡中条村中条 38

TEL 026-268-3950 FAX 026-268-3105

E-mail: info@voicenavi.co.jp

URL: http://www.voicenavi.co.jp